# 社会福祉法人 紋別市社会福祉協議会 紋別市

## 【地域ふれあい事業】

### ★取組みについて

高齢者の孤立防止及び介護予防等を視野にいれ、地域の「つながり」を深める取り組みとして昼食交流会を行っています。

### ★取組みを行って

平成31年度事業計画にて、高齢者の孤独防止及び介護予防等を視野に入れ、月に 1度の高齢者昼食交流会を実施している。

・ふまねっと健康運動 ・昼食交流 ・座談 ・レクリエーション等









# 社会福祉法人 旭川光風会 旭川市

## 【ふれあいサロン事業 「ふれあいランチ」】

#### ★取組みについて

#### 【地域との共同事業】

#### 〈取組の概要〉

地域(市民委員会単位)の独居高齢者(高齢者世帯)を対象に、交流を兼ねた昼食の提供を行い福祉コミュニティの形成を図ることを目的に地区社協が実施している当該事業への協力。

#### 〈実施主体〉

〇大成地区市民委員会福祉部

#### 〈担当事業所〉

○養護盲人老人ホーム旭光園(栄養士)

#### 〈役割〉

- (1) 栄養士による献立の作成
- (2) 献立に沿った当施設内での調理(材料費のみ受領)
- (3) 開催当日、管理栄養士を派遣し献立の説明・配食の手伝い・栄養相談の実施。
- (4) その他

#### ★取組みを行って

- ◇平成7年、地区社協の役員から当該事業の実施に当たり協力要請があり、栄養士・ 生活相談員が既に実施している地区に出向き、ノウハウを聴取し協力体制を整え、 現在まで継続している。
- ◇平成30年度開催実績:20回(原則毎月第2・4水曜開催)10時~14時
- ※地域との繋がりができ、施設の 行事にボランティアとして参加 して頂いたり、地域交流会の開 催に結びついた。



## 【寄り合い"大成"】

### ★取組みについて

【地域との共同事業】

#### 〈取組の概要〉

地域の皆さん(高齢者が中心)自由に集まり、おしゃべりしながら交流ができる地域サロン3カ所の内の1つ。遠方の方の利用も考慮して、当法人の車で送迎。

#### 〈 実施主体 〉

- 〇大成地区市民委員会福祉部 大成地区民生委員 児童委員
- ※当法人が共催

### 〈担当事業所〉

- ○養護盲人老人ホーム旭光園(施設長・事務主任)
- ○大成デイサービスセンター(管理者)

### 〈役割〉

- (1) 開催場所の無料提供(盲人福祉センター別館2階多目的室)
- (2) 会場から遠い参加者の送迎。(車両・運転手提供)
- (3)参加者の福祉(介護)相談
- (4) その他

#### ★取組みを行って

- ◇ "ざっくばらん"の集いに参加する中で、地域サロン2ヶ所の内、1ヶ所が冬季間閉鎖になるため通年開催できる場所を探していることが分かり、当法人の事業所の多目的室を提供することとなった。
- ◇開催頻度; 平成30年度 9回(10時~12時)





# 社会福祉法人 石狩友愛福祉会 石狩市

## 【あったか介護 in 八幡】

#### ★取組みについて

八幡地区において地域住民が集い交流する場を「福祉」というテーマにおいて創設し、支えあう地域として活性化する一役を担うことを目的に、『地域に住む認知症や障がい者の方々が活躍』しながら『様々な情報を発信し吸収できる』ことを目的として、企画運営する。以上の主旨を踏まえ以下のテーマを設定する。

【テーマ1】気軽に助け合える地域づくり

【テーマ 2】悩み事を相談できる地域づくり

【テーマ3】介護や福祉に親近感を持てる地域づくり

【テーマ4】住民が集い活躍できる地域づくり

#### ★取組みを行って

地域で古くから福祉サービスを提供している社会福祉法人として、何か地域のために貢献できることはないかと考えていたこと、さらには社会福祉法改正により公益的事業の責務化がなされたこと、そして地域の八幡地区が以前の活気ある商店街からシャッター街に変貌し加えて地域住民の集いの場がなく、情報交換や収集ができにくい環境にあり、地域に住む高齢者のみなさんがコンビニのイートインスペースを交流の場とされている現状を聞き、そこに当法人が介入し活躍できる場があるのではないかと考え、企画取組みを開始した。

第1回目を開催し、約100名の来場者を呼び込むことができ、さらには様々な情報を得ようとされる姿や、「最近見かけなかったけど、元気だったかい?」という声も聞かれたことから、良い機会を創ることができたのではないかと考えている。





# 社会福祉法人 札幌慈啓会 札幌市

## 【「コミュニテイカフェ」の開催】

#### ★取組みについて

地域の高齢化の進行と住民同士の交流の希薄化を踏まえ、地域住民の方々に世代に 関係なく気軽に交流できる集いの場を提供するとともに、施設職員から高齢者の生 活や介護に関わる情報も併せて提供し、住民の日常生活に役立てて頂くことを目的 とする取り組みです。

毎月1回、10:00~16:00 に開催しておりますが、午前中は集まった方々でコーヒー等を飲みながら自由に会話を楽しんだり、お茶のお手前の講座をしたり、午後のプログラムの準備をしたり、介護や看護について相談を受けたりしています。午後はその月ごとに参加型の企画を考え、職員やボランティア、時には外部講師に協力を頂きながら進めています。

コーヒーなどの飲み物代として100円(お代わり自由)を徴収していますが、それ以外の参加費は頂いていません。また、職員ではマンパワー不足なこともあり、ボランテイアを募集し会場設営、接客、後片付けなどの協力を頂きながら進めております。

#### ★取組みを行って

社会福祉法人に対して社会貢献、地域貢献への積極的な取り組みが求められてきたことを踏まえ、平成28年6月から、法人本部がある旭ヶ丘地区にある一軒家「木 洩れびの家」を活用し開催しております。ボランテイアも合わせて15・16名の

参加者がありますが、毎月 実施することで住民に浸透 してきており、定期的に来 場いただく方も増えつつあ ります。

また「〇〇をやってみたい」といった積極的な意見も集まるようになってきました。 周知方法は地域の町内会の協力により回覧板で周知するとともに、ホームページでも告知しています。





## 【「オープンカフェ」の開催】

### ★取組みについて

地域の高齢化が急速に進んでいることを踏まえ、積極的な地域貢献活動の一環として、地域住民の方々が気軽に交流する場を提供するとともに、施設職員から高齢者の生活や介護に関わる情報も合わせて提供し、地域での生活に役立てていただくことを目的とする取組みです。(毎年5月から10月まで月1回開催)

#### ★取組みを行って

社会福祉法人に対し社会貢献、地域貢献への積極的な取組みが求められてきたことを踏まえ、平成27年度から、施設に新たに設置した交流コーナーを活用して、地域サロン的な形態のカフェとしてスタートさせました。来園された施設利用者のご家族やボランティア、一般の地域住民の方々に、コーヒー等の飲料を安価で提供し、そこに施設職員も加わって交流を行っています。

地域の町内会のご協力により回覧板で毎回、開催日程等を地域に周知しており、毎回 15 名程度の方が来場されていますが、施設の職員等が行う高齢者の生活に関わる ミニ講話を楽しみに来場されるリピート客が中心となっています。





# 社会福祉法人 樣似福祉会 樣似町

## 【認知症予防事業、地域交流サロン「ソビラ」を開催】

#### ★取組みについて

健康づくり、レクリエーション、趣味活動、介護予防を通じ、高齢者の生きがいを 高めることで孤立や引きこもりの解消につなげるとともに、身体機能の低下を予防 することで住み慣れた地域で安心して生きがいを持って生活していただけることを 目的としています。

#### ★取組みを行って

役場職員や警察署、消防署の職員に講演していただいたり、様似町の自然などの DVDを鑑賞したり毎回趣向を凝らし開催することで、町内に居住する高齢者の方々 に多く参加していただき、良い交流の場を提供しております。





# 社会福祉法人 ポロシリ福祉会 中札内村

## 【高齢者の健康増進事業】

### ★取組みについて

さつき荘の建物管理・維持を行い、地域で生活している高齢者等が健康増進のために集まって活動をする場の提供を行っています。

#### ★取組みを行って

現在は主に、ヨガ・フマネット・サロン・琴・三味線等の活動の場となっています。

# 社会福祉法人 茅室町社会福祉協議会

芽室町

## 【ふれあい交流会】

#### ★取組みについて

目的:引きこもりになりがちな「独居高齢者」の居場所づくりと他者との交流により、生活に潤いを生むこと。

内容:ボランティアによる心のこもった手作りの昼食の提供の他、ゲーム、ふまねっと運動、幼稚園児との交流、日帰り旅行など年間21回実施(今年度より12回)

開始時期:昭和63年(1988年)4月

★取組みを行って

評価:毎回、仲間に会えることに楽しさと喜びを感じている。結果として、「安否確認」の効果もある。

課題:会場が市街地の公民館。そこに全行政区からの参加ということで、利用者の高齢化に伴い参加困難な方が増加。また平成29年度実施のアンケート調査で、外出の頻度が2回以上/週の方が80%、他者交流では1回以上/週が60%という結果となった。これを受けてボランティアの中には、「当初の役割は終わった」との声も上がっている。

以上のことから、今後は「一点集中型」から「町内会行事」へ移行し、「ごちゃまぜサロン」のような形式を考えていきたい。

# 社会福祉法人 札幌育児園 札幌市

## 【高齢者サロン】

### ★取組みについて

「高齢者サロン」では区の保健福祉部、地域包括支援センター、介護予防センターと協働し、地域のお年寄りの認知症予防を目的とした活動をしています。

### ★取組みを行って

サロン参加者からは、活動が外出のきっかけとなっており、健康を意識するようになったという声が聞かれるようになりました。

# 社会福祉法人 室蘭福祉事業協会 室蘭市

## 【あいさぽ~養護者人ホームあいらんによる地域貢献事業~】

#### ★取組みについて

当施設の近隣に住んでいる高齢者を対象に、外出頻度が少なくなる冬期間に、閉じこもりや転倒等を予防するための機会づくりを行う取組です。ご自宅に施設の車でお迎えに上がり、施設にある機能訓練マシンの使用と、要介護状態にならないための予防体操や、認知症予防のための頭の体操、職員との各種相談など、ざっくばらんな会話を楽しむ場として、地域の新しいコミュニティ作りのお手伝いとなれるように実施しています。

#### ★取組みを行って

事業実施前のリサーチでは、「冬期間に外出機会が減少すること、運動の機会が少なくなること、自家用車がないため外出の範囲が制限されること」が挙げられており、 当施設には、パワーリハビリテーションの設備が整っており、それを地域に開放する場を作りたいと考え、当事業を実施しています。

計 15 名の方が参加され、徐々に参加者同士も顔見知りになり、目的の運動以外にも、お話をする楽しみも増えてきたように見受けられました。

実施後にアンケートを行い「運動の効果が実感できた」、「冬場以外にも実施してほしい」、「回数をもっと増やしてほしい」などの意見を頂いています。